

別紙－2

変状調査（目視調査、空洞化調査）

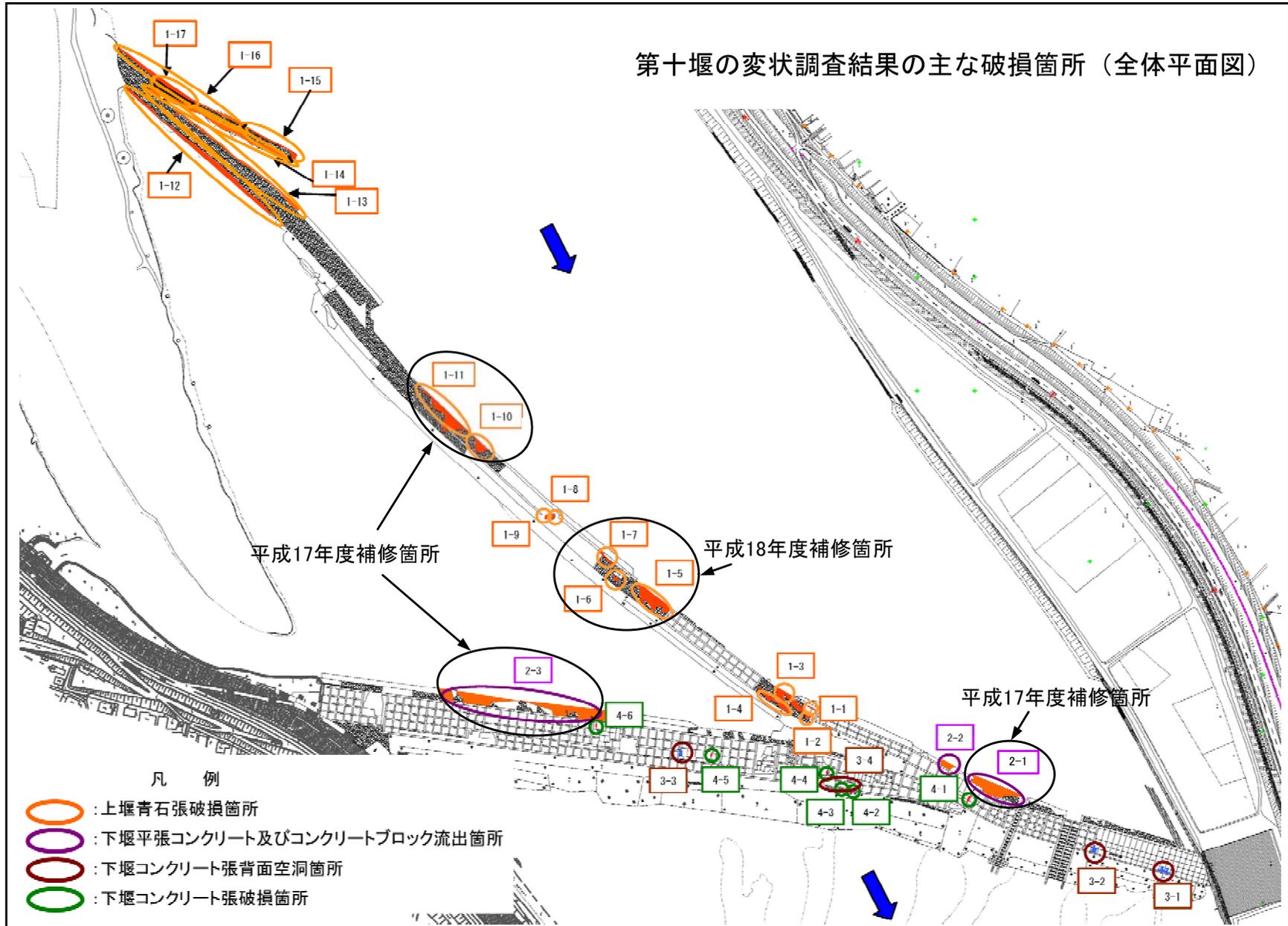
主な破損箇所一覧表

主な破損箇所番号	箇所番号	調査位置番号	内 容	H16年度調査		H17年度調査		H18年度調査		差異		備考
				幅(m) B	長さ(m) L	幅(m) B	長さ(m) L	幅(m) B	長さ(m) L	幅(m) B	長さ(m) L	
1-1	344	05-1501	青石流出	0.8	9.0	0.8	9.0	0.8	9.0	-	-	
1-2	346	05-1601	青石流出	3.6	5.8	3.6	5.8	3.6	5.8	-	-	
1-3	345	211	青石流出	7.5	25.0	7.5	25.0	7.5	25.0	-	-	
1-4	347	05-1602	青石流出	0.6	5.0	0.6	5.0	0.6	5.0	-	-	
1-5	368	05-17-1-01	青石流出	38.0	10.0	38.0	10.0	38.0	10.0	-	-	H18年度補修
1-6	372	05-17-2-03	青石流出	5.0	2.0	5.0	2.0	5.0	2.0	-	-	H18年度補修
1-7	373	05-17-2-04	青石流出	3.0	4.0	3.0	4.0	3.0	4.0	-	-	H18年度補修
1-8	379	05-17-2-10	青石流出	3.5	5.0	3.5	5.0	3.5	5.0	-	-	
1-9	380	05-17-2-11	青石流出	1.0	3.0	1.0	3.0	1.0	3.0	-	-	
1-10	381	217	青石流出	8.0	21.0	8.0	21.0	-	-	-	-	H17年度補修
1-11	382	218	青石流出	16.5	59.0	16.5	59.0	-	-	-	-	H17年度補修
1-12	390	05-18-2-12	青石流出	3.0	185.0	3.0	185.0	3.0	185.0	-	-	
1-13	384	05-18-2-01	青石流出	2.0	15.0	2.0	15.0	2.0	15.0	-	-	
		05-18-2-02	青石流出	1.0	15.0	1.0	15.0	1.0	15.0	-	-	
		05-18-2-03	青石流出	2.0	5.0	2.0	5.0	2.0	5.0	-	-	
		05-18-2-04	青石流出	4.0	3.0	4.0	3.0	4.0	3.0	-	-	
		05-18-2-05	青石流出	2.0	5.0	2.0	5.0	2.0	5.0	-	-	
		05-18-2-11	青石流出	2.0	165.0	2.0	165.0	2.0	165.0	-	-	
1-14	394	05-18-3-04	青石流出	2.0	55.0	2.0	55.0	2.0	55.0	-	-	
1-15	391	05-18-3-01	青石流出	3.0	4.5	3.0	4.5	3.0	4.5	-	-	
		05-18-3-05	青石流出	2.0	130.0	2.0	130.0	2.0	130.0	-	-	
1-16	393	05-18-3-03	青石流出	3.5	140.0	3.5	140.0	3.5	140.0	-	-	
1-17	392	05-18-3-02	青石流出	4.0	40.0	4.0	40.0	4.0	40.0	-	-	
2-1	287	05-1001	植石コンクリート流出	2.0	5.0	2.0	5.0	-	-	-	-	
		05-5101	ブロック流出	1.9	12.0	1.9	12.0	-	-	-	-	H17年度補修
		05-5006	青石流出	4.5	7.6	4.5	7.6	-	-	-	-	
2-2	827	05-5102	ブロック流出	2.4	13.4	2.4	13.4	2.4	13.4	-	-	
2-3	831	05-5501	青石流出	4.9	73.6	4.9	73.6	4.9	73.6	-	-	H17年度一部補修
4-1	266	184-1	植石コンクリートクラック	0.1	4.5	0.1	4.5	0.1	4.5	-	-	
4-2	522	329-3	植石ブロック隙間	0.3	-	0.3	-	0.3	-	-	-	
4-3	478	286-2	植石ブロック隙間	0.2	-	0.2	-	0.2	-	-	-	
4-4	473	283	植石コンクリート破損	0.4	2.0	0.4	2.0	0.4	2.0	-	-	
4-5	583	352	植石コンクリート破損	0.3	1.0	0.3	1.0	0.3	1.0	-	-	
4-6	673	391-7	植石コンクリート破損	8.0	1.2	8.0	1.2	8.0	1.2	-	-	
主な破損箇所番号	箇所番号	調査位置番号	内 容	H16年度調査		H17年度調査		H18年度調査				備考
				容積(m <sup>3</sup> )		容積(m <sup>3</sup> )						
3-1	(空洞①)(143)	121	胴木コンクリート空洞化	約30		約30		洪水がなかったため、空洞の存在確認のみ実施				
3-2	空洞②	-	コンクリート背面部空洞化	約20		約20		〃				
3-3	空洞③	-	コンクリート背面部空洞化	約10		約10		〃				
3-4	空洞④	-	コンクリート背面部空洞化	-		約20		〃				

※1 幅、長さについては、各破損箇所を包含する範囲を示しています。

※2 補修により修復を行った箇所については、翌年度より破損範囲を非表示「-」にしております。

第十堰の変状調査結果の主な破損箇所（全体平面図）



主な破損箇所の状況写真(平成18年度調査)

1-1 (調査位置番号 : 05-1501)



2-2 (調査位置番号 : 05-5102)



4-2 (調査位置番号 : 329-3)

